

なくそう！自転車事故！

名古屋市中区選出
豊田かおる新聞

第6号
減税日本



発行所
〒460-0007 名古屋市中区
新栄二丁目31番13号
電話 052-252-0677
FAX 052-887-8667
豊田かおる事務所
編集責任者 豊田孝夫

討議資料

令和三年六月定例会

自転車をめぐる 現状と課題について



6月25日
個人質問をする豊田かおる

まず自転車の交通ルールの遵守に向けた取り組みについて、昨今のコロナ禍においては「人との接触を減らす取り組み」として自転車移動が推奨されていることや、飲食宅配代行サービスの需要が高まっている背景もあり、自転車利用者が増えています。そうした中、残念なことにはスマホを見ながらの運転、信号無視、一時停止無視、右側通行、歩道におけるスピードを出した危険な走行など、交通ルール違反の自転車をみかけることがありま

す。市民の命と体を守るため自転車のルール違反をなくしていくことが必要ですが、そのためには交通安全教育の充実が求められるのではないかと考えています。今後、自転車関連事故を防止するために幅広い年齢層の市民

また外国人市民に對し、どのように交通ルールを周知し、遵守してもらおうのか、また飲食宅配サービスの事業者に對してどのように働きかけていくのでしょうか。次に自転車の環境整備について、自転車は道路交通法で軽車両に分類され、本来車道を通行すべきものとされています。平成23年には警察庁から自転車は車道通行が原則であることが改めて示され、平成24年には国土交通省及び警察庁が策定した安全で快適な自転車利用環境創出ガイドラインでも、車道での自転車通行空間整備が明記されました。しかし、市政

スポーツ市民局答弁
自転車の安全利用を促進するため、広報などを活用し、市民に對して交通ルールやマナーの広報啓発を広く行うほか、年齢に応じたリーフレット等を作成し、発達段階に応じた交通安全教育を行っているとしています。また地域におきましては、交通指導員による「自転車の交通安全教室」を愛知県警察等と連携して開催するほか、自転車シミュレーターを活用した参加体験型の啓発を実施しております。外国人に對しては、転入時にお渡しするウェルカムキットにおいて交通ルールを紹介しています。さらにコロナ禍で需要が高まっている飲食宅配代行サービスの事業者に對しては、現在愛知県警察と連携し、実技を交えた講習会を実施してまいります。今後は業界団体で構成する協会を通じて、配達員への注意喚起を行っていくことを検討してまいります。

緑政土木局答弁
自転車通行空間整備については、歩行者や自転

車が集積するエリアなどを優先的に設定し、そのエリア内で自転車用の専用レーンやマナー表示の整備や、歩行者、自転車の位置の分離を目的とした間のネットワークの視点を確保し、安全管理する観点から、名古屋市の幹線道路に加え、直轄国道とも連携し、安全安心して自転車が利用できる環境整備を進めてまいります。



米の路上に設置されている「STOP」と書かれた路面標示

豊田かおる
の意見



自転車が歩行者に衝突しかねない危険な場面を頻繁に見かけたことから、個人質問を行いました。事故をなくすために自転車走行の細かなルールも徹底して周知すべきだと感じます。議員個人として、市民のみならず、知らないような自転車に乗っている人々をSNSで共有しながら、周知に協力していき所存です。

豊田かおる個人質問の動画はこちら

活動報告は公式サイトで詳しく掲載中！

市政のための調査・研究の活動報告を本紙で定期的にお伝えしておりますが、まだまだ皆さまにお伝えしたいことはたくさんございます。豊田かおる公式サイトでは、この新聞でお伝えしきれなかった活動のご報告などを詳しく掲載しております。左のQRコードからぜひ、御覧ください。



豊田かおる公式サイトはこちら

豊田かおる 公式サイト

実地調査

自転車をめぐる 現状と課題について

2021年6月定例会で個人質問した「自転車をめぐる現状と課題について」の実地調査をしましたのでご報告いたします。昨今のコロナ禍で、人との接触を減らす取り組みとして自転車通勤や飲食宅配代行サービスが増加し、自転車利用者は増えていますが、自転車の交通ルール違反、交通マナーに関するトラブルも増加しています。こうした自転車の交通ルール違反は、交通ルールの周知不足が要因の一つだと感じました。たとえば自転車は原則、車道を走るといった交通ルールを知らない方がほとんどではないでしょうか。こうした問題に対する名古屋市の取り組みについて、2021年7月29日、中区栄にて調査を行いました。中区役所前の路上では通勤や飲食宅配代行サービスの自転車が歩道を走行しており、交通ルールを守っていない自転車利用者も多い印象でした。中区栄では「車道左側に自転車マーク」や「止まれ」の表示、歩道には「おしチャリ」と記載の路面標示シートを貼るなどの取り組みを行っていますが、実際に交通ルールが守られていない様子も散見され、まだまだ自転車交通ルールの市民への周知活動、それに伴う路面標示等の自転車通行空間の整備



備については、十分整っているとは言えない状況であると感じました。豊田かおる公式ユーチューブチャンネルでは自転車をめぐる現状と課題について、実地調査を行った様子をわかりやすく動画で配信していますので、ぜひ見てくださいね。

豊田かおる ユーチューブ

豊田かおる公式ユーチューブチャンネルはこちら